

環 境 方 針

1 基本理念

地球温暖化をはじめとする今日の環境問題の多くは、私たちの日常生活や通常の事業活動に深く関わっており、その影響は、地域のみならず地球規模にまで及んでいます。

千葉市は、これらの環境問題に対応するため、環境基本条例や環境基本計画等に基づき、行政主体として様々な環境施策を展開していますが、同時に、市自らが率先して環境負荷の低減に取り組んでいく必要があります。

そこで、市の事務事業に伴う環境負荷を低減するため、環境マネジメントシステム（C-EMS）を運用することとし、これに基づき、環境関係法令等を順守するとともに、環境目標を定め、環境配慮活動を実行し、定期的に点検を行うことによりシステムを見直し、継続的に改善していきます。

2 基本方針

(1) 市の事務事業に伴う環境負荷を低減するため、次の取組みを行います。

ア 省資源・省エネルギーの推進

イ 3R活動（リデュース、リユース、リサイクル）の推進

ウ グリーン購入の推進

エ 公共工事の実施に伴う環境負荷の低減

(2) 職員への教育研修を実施します。

全職員が環境方針を理解し、環境配慮活動を着実に実行することができるよう、教育研修を行います。

(3) 環境方針や取組成果を公表します。

環境方針や環境マネジメントシステムの取組成果は、市民にわかりやすく公表するとともに、市民からの意見反映に努めます。

(4) 市民・事業者の環境配慮活動を促進します。

市域における環境負荷の低減に資するよう、市の率的取組みの公表等を通じ、市民や事業者による環境配慮活動を促します。

平成22年4月1日

千葉市長 熊谷俊人